

気仙沼に子どもの本を！

顔の見える支援体験報告

気仙沼市の学習塾の塾長から「参考書、子どもらの本等を送ってほしい」との要請を受けて奔走した体験レポート。「顔の見える支援がしたかった」人たちが、全国から 200 箱以上の段ボールになって同塾へ。集まった本は、塾長のご子息の twitter 効果もあって 20 日余りで 4 万冊を越えた。現地に本の行方取材して見えたこと、支援する側、受け取る側の現実と、避難所で見た「本のちから」を考えます。

Guest

井上理津子さん

フリーライター。著書に『はじまりは大阪にあり』『大阪下町酒場列伝』『大阪名物』（共著）など。2003～05 年に、SKB 特別研究員として、国土交通省東北地方整備局広報誌『ブルー・ヴァーグ』の編集長。この夏、『さいごの色街・飛田』を、筑摩書房から上梓予定。その他、今年は『旅情酒場をゆく』『関西名物』（共著）『大阪名物改訂版』（同）も順次上梓予定。去年“東下り”し、目下、東京都豊島区在住。

日時：2011 年 6 月 3 日 (金) 19:30～

場所：大阪市中央区北浜東 1-33 広家ビル 2F 文化農場
入場無料 定員 20 名

申込：橋本敏子 hashimoto@skb.ne.jp
※氏名・所属・専門分野・メールアドレス・電話番号をお知らせください

主催：一般社団法人文化農場
TEL 06-6937-2127 FAX 06-6937-2122